



2019-2020年度 主題

国際会長： Jennifer Jones 「より良い明日のために今日を築く」
 アジア太平洋地域会長： “Action!”
 田中 博之（東京多摩みなみ）
 東日本区理事： 山田 敏明（十勝） 「勇気ある変革、愛ある行動！」
 湘南・沖縄部長： 森田 幸二郎（沖縄） 「ワイズを社会に広める再構築をする」
 クラブ会長： 今城 高之 「奉仕する、みんなちがって みんないい」
 ～まずは隣人から～



今月の聖句

「わたしたちはどう祈るべきかを
 知りませんが、“霊”自らが、言葉に
 表せないうめきをもって執り成してく
 ださるからです。神を愛する者たち、
 つまり、御計画に従って召された者
 たちには、万事が益となるように共
 に働くということ、わたしたちは知っ
 ています」

ローマの信徒への手紙

8 : 26~ 28

巻頭メッセージ

横田 孝久



S D G s（持続可能な開発目標）が提唱され
 2030年に達成しようと国連加盟の193ヶ国が取り組ん
 でいます。

様々な課題に地球上の誰一人として取り残されないと
 誓っているのです。

しかし、あと10年でそれは達成するでしょうか、いや、そん

な事を言っている場合ではありません、必ず達成できるように今我々は何から始め、
 行動して行くかそれぞれがそれぞれの目標を持って生き生活して行く事が実践され
 ていなければなりません。

以前にブリテン巻頭言に小生は「人間の安全保障」について今は亡き緒方貞子さ
 んが唱えていた事を少し提案として寄稿しましたが、その頃はS D G sの提唱はな
 かったようです、根本的には国連や世界中の人々が抱える問題を共有してと言っ
 ていた事が今我々それぞれの立場で考え実践することがその時から言われていた事
 です。

アメリカにて珍しい指導者が現れ世界がこれほどまで変化が起こってきているのはど
 なたも感じていることでしょう。やっとなベルリンの壁崩壊がありソ連の分断があり、少な
 くとも民主主義というか自由な地球と思ったのもつかの間でした。また、今に至っては
 中東地域の紛争、にらみ合い、宗教間の争いが絶えません、教育・食料の問題な
 どを含め安全が保障されていないのは明白です。

地球上のあらゆる安全保障の今日的課題が今まさに「人間の安全保障」とはと、
 問われています。

人々の生にとつてかけがえのない自由を守り、それを広げていかなければなりません、
 それがS D G sです。

Y M C Aに連なる我々が「自分ごと」として捉え身近なことから課題を見つけ考
 え、行動することが目標を達成する第一歩となります。社会や地域の課題、世界の
 課題に取り組む活動をしているのですから、我々ワイズのメンバーはそれこそ異文化
 を持つ老若男女の集団です、様々な知恵を出して多くの人と取り組み「みつかる」
 「つながる」「よくなっていく」と信じて残された人生を永遠なるワイン（神の契約）と
 共に息を繋げていきたいと思っています。

(完)

2020年2月本例会

日時：2月28日 18:30～

場所：菊名「敦煌」

司会・受付：山中 奈子

《プログラム》

1)開会点鐘 会長

2)ワイズソング・ワイズの信条

3)今月の聖句・奨励・祈祷

4)会長挨拶

5)ゲスト・ビジター紹介

6)卓話 山中 実子

演題：フロアボールの歴史と
今後の発展と課題について

7)報告・連絡・アピール

8)Happy Birthday

山添 訓さん

9)閉会点鐘 会長

10)北YMCAスタッフとの交流会



《例会報告》

2020年1月本例会

報告者 今城 高之

日時：2020年1月24日 18:30-20:00

場所：かけはし都筑

司会：岡崎さよ子 受付：胡麻尻眞佐

出席者：相賀、今城T・H、岡崎、岡田K・M、
胡麻尻、鈴木K・S、辻Ts、林、福島
三木、横田、山中

ゲスト：高松満至さん

《プログラム》

1. 定刻に会長の開会点鐘に引き続き、参加者全員でワイズソング・ワイズの信条を唱和した。

2. 相賀チャプレンによる「今月の聖句」朗読ならびに奨励、祈祷がなされた。

3. 会長挨拶

年度前半が終了し、いよいよ後半に入るのを機に、今期の目標に掲げた会員増強への取り組みを強めたいのでメンバー各位の一層の協力を要請した。

4. クラブ総会（後述）

5. 報告・検討事項

①ブリテン担当者より、ブリテンの郵送先およびメール配信先の見直しを行いたいとの提案があった。各メンバーは配信希望先（郵送・メール）を担当に提出することとなった。

②2月度の本例会（2/28）は、例年どおり北Y M C Aとの交流会を菊名の「敦煌」で開催する。その際、山中実子さん（Y M C Aスポーツ専門学校）に「フロアボールの歴史と今後の発展・課題について」と題する卓話をして頂くこととなった。

③3月の本例会では、深尾香子さん（多摩みなみクラブ）に茶道実演と卓話を行って頂く。なお、4月は、同クラブ石田幸次さんに「ファンディング」について卓話をして頂く予定。辻Tsに先方との調整を

行って頂いている。

④鈴木Sより、来る2/11（火・祝）に湘南とつかY M C Aで開催される会員大会（10:00開会）の内容について紹介があった。会員大会のメインは、関田寛雄先生のメッセージ「平和を作る人は幸いである」で、その他さまざまなプログラムが準備されている。昼食は、各自パンとお茶を購入していただくとのこと。

6. アピール等

① 辻Tsよりエクステンション委員会関連事項として、今年度後期半年報の集計結果について紹介があった。それによると、区全体としては、前期比+26名（875名）で、湘南・沖縄部では+3名（106名、内1名は当クラブ）。

②2/12に社協ボランティアサロンが開催される。

③2/19にクラブTKB（@夢C a f é）開催。

④3/10のC O C Oの集いでは北濃祥二さん（田園江田教会員）が介護について話をされる。

6. Happy Birthday

胡麻尻眞佐さんの誕生日を祝ってプレゼントを贈呈しHappyバースデーを唄う。

閉会点鐘ののち、最寄りの「ガブリエル」にて会食会を行う。

《総会報告》

総会定足数が満足されており、（出席15名）議長（会長：会則7条5.2に基づく）が開会を宣言。

1号議案：2020-2021年度クラブ役員ならびにクラブ・メンバー役割分担について、次期会長鈴木Sの提案を満場一致で承認。

2号議案：2019-2020年度東日本区献金の内訳につき、会長の提案（区推奨）内容を全会一致で承認。

（了）



TKB (Tsunami Kawaii Bachans) には口も動かさない訳にはまいりません。のお仕事会が行われ、宮城県山元町の老人施設と保育所、福島県南相馬のこども園に送る誕生カードの制作を行いました。東日本大震災の翌年から始めたこの事業ですから、間もなく8年ばかりになるのでしょうか。勿論、保育所や子ども園のみんなは震災を経験している訳ではありませんが、我々自身があの災害を忘れないためにも、年1回の慰問と、カード作り活動を続けていくことが大切だと思っています。

（編集部）

《クラブCS活動報告》 鈴木 茂



今般、グループホーム“すぷーん”のために「卓上IH」を購入し、その使い始めとして1月の調理ボラでは「すき焼き」を準備しました。“すぷーん”ではこれまで、障がいを持つ入居者がおられることから、食卓で火の気を使ってのお鍋などができなかったのですが、「卓上IH」であれば危険は少ないのではとの考えで、今回、善意銀行配分金を活用して購入することになりました。「卓上IH」の初回として入居者の方々にご希望を伺ったところ「すき焼き」ということになりました。今城・辻の両調理ベテランは、「すき焼き」では腕を振るい様がないと、ご不満気でありましたが、入居者さんたちは温かい「すき焼き」が食べられることを大変喜んでいました。当日はみぞれ混じりの寒い夕方であったことも、「すき焼き」の価値を高めてくれました。

顧みますと、この“すぷーん”における調理ボラは2012年4月からスタートし、すでに8年近くが経過しました。当初は月3回実施していましたが、現在は今城宏子さん・杉本和子さんチームと今城高之さん・辻 剛さんチームによる月2回のボランティア活動になっています。本当にご苦労様です。今後ともこの奉仕活動が継続することを祈りたいと思います。 (完)



《イベント報告》 YMCA-Y's合同新年会

年明けの1月18日、恒例となった横浜YMCAと ワイズ湘南・沖縄部との合同新年会が、横浜中華街の「北京飯店」にて開催されました。新年会は、遙か 沖縄からは森田湘南・沖縄部長が北海道からは山田東日本区理事が駆けつけて下さり、また、横浜YMCAからは田口総主事を始め、各クラブ担当主事も参加して大変盛大なものとなりました。開会礼拝に続く開会式では、全員で力強くワイズソング・ワイズの信条を唱和し、ワイズの結束とYMCAとの連帯を改めて心に刻みました。当クラブからは、相賀チャブレン、今城T/H、鈴木S、辻T、林S、山添、山中各ワイズが出席しました。また、写真の通り、久保会長率いる「つるみクラブ」の皆様と大いに交流しました。 (今城 高之 記)

北YMCA便り

北YMCA館長 山中 奈子



今では当たり前の室内プール…このプールが最初に建設されたのは、1917年(大正6年)のことでした。東京YMCA初代体育館の3階建ての建物の中に、温水プール・シャワー・バス・更衣室・各種運動施設などが作られました。YMCAでの水泳指導は競技として楽しむことはもちろんのこと、生涯プログラムとしての普及・震災の支援としての水泳・アジアへの指導者派遣など時代と共に形を変えてその時々ニーズに対応しているスポーツと言えます。

2020年2月11日 埼玉・所沢YMCAにおいて「東日本YMCA水泳交換会」が行われました。この大会は「外部大会」にはじめて参加する



子どもたちをメインに行われていることが特徴です。やっと25m泳げるようになった子どもたちが多く参加します。そのためスタート台に立った途端泣

きだす子、途中で水を飲んでしまって立ってしまう子、わが子が泳ぎ終わった途端、涙してしまうシーンも多くみられます。人生にとって「はじめて」の場面はその子どもたちにとって大きな影響を与えます。「頑張ったらできた」「やったら楽しかった」など一つ階段を上ることで、自信をもって様々なことに取り組めるような、そんな人を育てていくことも私たちが水泳指導を行う一つの目的です。

時代と共にニーズは変わっていくかもしれませんが、人々の生活を豊かにしていくことには変わりないと考えます。健康維持にもとても有効な水泳です。ぜひ皆さんもチャレンジしてみてくださいはいかがでしょうか。



日本初の室内プール (東京 Y M C A)

田中庸夫さんを偲んで

鈴木 茂

田中庸夫さんが去る1月4日、主の御許に召されました。91歳でした。

田中さんは横田孝久さんのご紹介で2008年3月につづきクラブに入会され、10年余後の2018年6月にご健康上のご都合で退会されました。田中さんは熱心なクリスチャンで、車の運転がお得意であったこともあり、毎日曜日、ご親戚の横田さんをピックアップして田園江田教会の礼拝に出席しておられました。



田中さんは大変お話し好きの方で、かつ抜群の記憶力の持ち主でありました。詳細な個人名入りのご体験談をお話されるのが得意でした。お話全部を伺うことは、時にかなりの忍耐を要することもありましたが、存在感のある方でいらっしゃいました。お酒もお好きで、例会後の懇親会には必ず出席しておられました。

2008年4月号ブリテンにおける入会にあたっての自己紹介記事の中で田中さんは子供の頃、明治8（1875）年生まれのご祖母から女学生時代に高知城のそばにあった高知教会に通っていたこと、その教会に片岡健吉という信徒がいたことを聞いておられたことから、横田さんとともに共通の先祖ルーツを訪ねる旅をされたことを書いておられます。片岡健吉は高知教会の創立の中心人物であり、その後新島 襄の同志社設立に協力し、第5代総長を務め、明治31年から亡くなる36年まで衆議院議長を務めています。さらにこの間、東京YMCAの創立にも尽力し、明治35年に第4代理事長に就任しています。こうしたご先祖に絡む学びもあって、田中さんはYMCAとワイズとの関わりができたことを喜んでおられる様子でした。

田中庸夫さんの主の御許にある平安をお祈り申し上げます。

《イベント報告》

今城 宏子

2019年度横浜YMCA会員大会

2019年2月11日10時～14時 湘南とつかYMCA

開会礼拝は「キリストの平和」賛美に始まり、聖書「マタイによる福音書5章9節」「コリントの信徒への手紙Ⅱ 5章17～18節」が朗読された後、横浜YMCA常議員・田園都筑教会相賀牧師により祈祷がささげられた。後奏をもって終了。

鈴木茂大会委員長の挨拶に続き、関田寛雄牧師による「平和のメッセージ」。

「平和を作る人は幸いである」～和解の勤めに生きる～と題してご自身の韓国や北朝鮮での働きを通して和解のために大切なこと・謝罪と赦しについて語られた。お話の後に讃美歌「幾千万の母たちの」を歌い、「フランチェスコの平和の祈り」を唱和。

「平和の歌を歌おう」のコーナーでは関田牧師も作詞に参画された「愛すること、仕えること」（日本YMCA基本原則の歌）とキャンプソング「ね」をリーダーたちのリードに合わせ力強く歌った。

アフタースクールの皆さんによる「広島ピースキャンプ報告」、専門学校生による「国際青少年セミナー報告」は若い人たちの熱意と純粋な平和への思いが結集され心に響くものであった。特に福祉専門学校生のフィリピンとインドネシ

アからの留学生の思いや使命感は、聞く私達に希望が与えられるものだった。

維持会員増強キャンペーンの説明に続き、工藤誠一理事長と佐竹博副総主事の挨拶をもって午前のプログラムが終了。ピンクシャツデーの先駆けとしてピンクのポスターを持つての記念撮影の後、誕生月ごとにテーブルが設けられ分ち合いの食事を頂きながら懇親の時を持った。

その後一階ホールと2階教室における「平和につながるアクティビティ」を見学。ワイズメンズクラブの展示室には各クラブから仲間が大勢詰めかけ交流会状態に！新しい会員が増えたでしょうか？！



すしス術もにを不▼
。たのなう残掲足この
い良ど少念載しのと
いをし、す。き「こ
と思紙学、割。ない編
つ面び、り本集後、紙
てりバ付年のは記、面
いをラけは、は「
ま志ン技、誠

（編集子）

（1月のデータ）

例会出席	16名	在籍会員数	18名	各種記録	前月	年度累計
メンバー	15名	月間出席者数	15名	使用済み切手	0	0
ビジター	0名	メーキャップ	2名	スマイル	13,000	25,000円
ゲスト	1名	月間出席率	94%			